



仁柿川



相津川



青田川



江馬小屋溪谷



体長 23.3cm 鮎



**4 相津川**

延長:6.0km, 流域面積:11.2km<sup>2</sup>

松阪市飯南町向粥見地内を流れ、櫛田川へ合流する河川(右支川)。流域の表層地質は三波川帯の結晶片岩類(変成岩の一種)であり、特有の層状構造が剥離して生じた脆く扁平な砂礫が、川原に多く見られる。上流部の本川に隣接する斜面に「天狗岩の延命水」と称する名水が湧き出ている。上流域(相津川および支川の相津川)の河川水は松阪市水道事業(相津配水池、本郷配水池の2系統)の水源として利用されている。

**5 仁柿川**

延長:6.8km, 流域面積:24.6km<sup>2</sup>

津市美杉町、松阪市嬉野上小川町との境界に位置する高須ノ峰付近に源を發し、同市飯南町地内を伊勢本街道(国道368号線)に沿って流れ、櫛田川へ合流する河川(左支川)。流域の表層地質は嶺家帯の花崗岩類であり、河川内にはこれが風化して産出された真砂が多く見られる。上流域(支川の南俣川、横谷川)の河川水は松阪市水道事業(南俣配水池、横谷配水池、北部配水池の3系統)の水源として利用されている。

※延長は幹線流路(本川)の延長、流域面積は支川を含んだ数値であり、昭和47年度河川現況調査中部地方編(建設省中部地方建設局、1973、945p.)から引用した。



わたしのオスメ募集集中自然谷のものなんでも結構です。事務局までご連絡ください。

